

星の夢百聞

～ 第148号～

発行日:2018年6月1日
 発行:有限会社 おいらーく
 札幌市東区北25条東20丁目7-1
 発行人:星野 二三江

第12回 おいらーく事例研究発表会



優秀賞

最優秀賞

特別賞



てんやわんや 岸本 英明さん



銭函事業部 蓮川 享士さん
 沖津 俊介さん



せんり 谷澤 紀代子さん

エントリー一覧

①配食事業部	演者	河合 一禎	題名	作業手順の簡素化による薬のリスク回避
②小規模多機能えくぼ	演者	鶴木 ユカリ	題名	A様に対する取り組み
③介護付せんり	演者	谷澤 紀代子	題名	自由とリスク
④介護付うらら伏古	演者	神山 茂生・山本 亮太	題名	うらら伏古ときららとの絆構築
⑤総務	演者	鈴木 直文	題名	クレームと保険・弁護士対応の実際
⑥第3事業部	演者	鈴木 健士・本間 唯	題名	ほぐしとその効能
⑦てんやわんや	演者	岸本 英明	題名	グリーンさんの無断外出対策
⑧DP委員会	演者	高橋 雅博	題名	クレームの共有
⑨銭函事業部	演者	蓮川 享士・沖津 俊介	題名	コミュニティスペース おさんぽカフェ

おいらーく永年勤続表彰!

第2弾は、5年勤続表彰!の方々



せんり 桜井 芳彦 さん



総務 鈴木 直文 さん



配食 小川 里奈 さん



えくぼ 岡 奈巳 さん



えくぼ 大越 真衣子 さん



クリンピア 高田 キミ子 さん



えくぼ東 小林 もも花 さん



えくぼ東 今井 真奈美 さん



えくぼ 元町 福澤 大和 さん



てんやわんや 横川 将太 さん



てんやわんや 藤田 景子 さん



リ・ボン 窪田 千春 さん



リ・ボン 平原 敦子 さん



GH夢 市原 登記雄 さん



おいらーく永年勤続表彰、今回は、5年勤続の方々の掲載です。当日欠席の方もいましたが、総勢21名の方に記念品として純金の名刺が送られました。

銭函カフェ

1周年記念行事



皆様のご協力の下、おさんぽカフェ5月15日をもって1周年となりました!これといった記念行事は行なえませんでした。カAFE自慢の手作りクッキーをお客様に感謝をこめましてお配りしました。またドリップコーヒーを100円で提供(普段は250円)、「普段でも安いのに100円でいいなんて」と大変喜ばれました。今度とも色んなイベントを開催したくさんの方におさんぽカフェをごひいきいただけると、ボランティアさんとともに頑張っていこうと思っております。2周年、3周年と積み重なって地域の皆さんの憩いの場になることを目指していきます!

また、去年に引き続き認知症カフェ始まりました!1周年のあとの最初のイベントとして5月17日音楽療法を開催しました。たくさんの方に来ていただき、こんなに大きな声で歌うのは久しぶり、こないだい所ならまた来るね。などうれしい感想をいただきました。お客様からのうれしい言葉を励みに次回(7月開催予定)の開催に向け案を練っていきます。



デイサービスセンター
夢のみずうみ村
てんやわんや夢

カラオケ

口腔リハビリバス初乗車報告

5月26日(土)、かねてより準備がすすめられていた、マイクロバスでのカラオケ口腔リハビリが遂に始動いたしました！カラオケ口腔リハビリとは、バスで市内等を周りながら、カラオケや買物などで肺活量や口腔での唾液・喉頭を鍛えるリハビリのことです。光栄にもその記念すべきデビューの舞台に立ち会ったのは私達、てんやわんや夢でした！車内へ一歩足を踏み入れた瞬間、32インチの大きなテレビが迎えてくれます。設置するのに大変な苦勞があっただろうと容易に想像がつかます。設置に携わった方々、今さらですがご苦勞様でした。

午前10時、マイクロバスが到着し、乗車定員約30人のバスに参加者5名という、なんとも贅沢な歌の旅がいよいよ始まりです。職員も初ということもあり、カラオケの操作に戸惑う場面もありましたが、参加者は、大熱唱する人、聞いて楽しんでる人、歌わずに外の景色を眺めている人・・・、楽しみ方はそれぞれでしたが、参加した利用者さんはみな、普段とは違う刺激を全身に浴びていたようです。

約40分という短い(?)乗車時間でしたが車内は常に、歌声と拍手と笑い声、そして何より最高の笑顔であふれていました。デイサービス到着後、「バスの中で歌えると思わなかった、最高だ!」、「乗っただけでも楽しいね。」「また連れてって!」と早くも次回を心待ちにしている様子。告知不足や入浴の関係もあり参加者が少なかったりと反省材料もありましたが、次回への改善点として受け止めております。短時間の旅でしたが、参加した利用者さんの心の中に楽しかった記憶として刻まれてくれれば幸いです。そしてお忙しい中、運転してくれた高橋副部長、本当にありがとうございました。今後はカラオケ口腔リハビリとしててんやわんや夢の活動のひとつとして定番化して参りますのでご期待ください!!

てんやわんや夢

介護職員・鈴木健士



行事

お花見行事

介護付有料老人ホーム せんり

4月30日と5月1日の暖かい日に、近くの桜スポットに散歩してきました。桜がきれいに咲いているグリーン公園までは、片道15分くらいありますが、公園につくまでの間にも桜やキレイな花壇があるので目の保養になりました。

Ｔ様はお花を見つるたびに手を叩いて喜んでくれました。せんりには4月に新人職員が入ったのですが、介護の経験がない職員です。外での車椅子介助が初めてであったため、歩道の坂・段差、小石の多さなど職員にとっても介護技術を学ぶ良い機会となりました。



小規模多機能型居宅介護 えくぼ

えくぼではCOCO元町式番館と合同で、近くの村公園まで桜を見に行きました。

若干の曇りでしたが「さくらを見に行きたい！」と声が上がリ、多くの利用者様・入居者様が桜を楽しみにしていたようです。公園はすでに満開の桜が咲いており見るや否や「うわあ、綺麗だねー」等との声が車の中から聞こえてきました。当日は祝日で、公園では子供たちが野球をしており、「若いっていいね」と言われた方に「本当だね」と共感すると「アンタ方はまだ若いでしょ!」と怒られる場面もありつつ…。人数が多かったため桜を見る時間も限られてしまいました。が、皆さま大変喜んでくれたのが印象的でした。

又、一人の利用者様はその場で絵を描き始めました。クレヨンのみで描いた作品で、最初は何を描いているのかわからなかったですが、出来上がっていくと、ものすごく素晴らしい作品が出来ていきました。実はこの作品、ものの十分程度で出来上がった物なのです。とても自分には真似など出来るわけもなく、その才能を羨ましがると同時にセンスの無さに愕然としてしまいました。でも、実はこの作品、ご本人曰くまだ完成ではないというのです。ここからどのよう

に手を加えていくのか絵心ない自分には到底想像すら出来ませんが…。

完成した時にはまた『星の夢百聞』に掲載する予定です。皆さま楽しみに待って頂けたらと思います。

えくぼ 佐々木





第38弾!

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話

タイトルからもわかるように私はドラムを叩いている。若いころ放蕩を尽くしていたのでドラ息子である。使っスディックは日本語で言えばバチなので、私は罰当たりな人間ということになる。「ドラムす子でバチ当たり人間」の所以だ。先日、小樽商科大学ジャズ研究会の学生たちと一緒に演奏する機会があった。ジャズスタンダード曲を初顔合わせのメンバーで楽しむものだった。アレンジを施しリハーサルを繰り返して完成度を高めていく音楽とは違い、その場限りの一過性の強い音楽だ。だからそういったセッションは実際やってみて素晴らしいときもあれば、つまらないときもある。バンドは生き物だ。それぞれ演奏者の思いや意図が有機的に絡んでいて、うまく機能すればダイナミックな表現が可能となる。逆もまた然り。

ジャズの本質はアドリブ（即興）であるが、それはもちろん簡単にできるものではない。理論を習得し、練習に練習を重ね、楽器を自在に操り最終的に自分の表現したい音を出す。そこに到達するには、やはり学習と経験ということになる。長い道のりを経てようやく演奏家の感性が音として表現される。私は妻との会話においてアドリブを求められることが多い。「この服どう?」「この髪どう?」「この料理どう?」そんな時私は思いつく限りあることないこと織り交ぜ最上級の讃辞を贈り、家庭の平穏な時間を保っている。

学習と経験の反復こそが即興的発想や行動につながるのには、何も音楽に限ったことではない。どのようなジャンルにおいてもそれが遠回りであれ普遍的なものなのだろう。モーツアルトのような天才は別として我々凡人には努力が必要だ。

ところで今回の商大生達は一緒に演奏していて楽しかった。若い大学生の彼らに完成を求めても意味がない。むしろその未熟さのなかの情熱を感じよう。磨けば光るかもしれない原石のような彼らだ。彼らにはチャレンジ精神があり、どうしても吹きたい弾きたい熱意がこちらにも伝わる。若いうちは遠慮せずやりたいことをやって後で反省するのが正しいと思う。私がジャズ研にいたころはもっと下手だった。今の若者は学習する教材や情報が多いから上達も早いのだろう。

肉体的にも衰え、限界という文字が差し迫っている私と比べたら、彼ら若者達は夢や可能性に満ちあふれている。うらやましい。しかし自分の領分を脅かす恐れのある若い芽は早めに摘み取らなければいけない。そうだ、この機会に音楽の厳しさを徹底的に教えて、立ち直れないくらいの痛手を与えてやる。私だって若いころ同じ仕打ちを受けたことがある。因果応報と思え。

邪悪な考えが浮かんだものの、私は善良で優しい人間だからそんな意地悪なことはできない。むしろ彼らを妻同様過大に評価し称賛することで、彼らの心に取り入り演奏の仕事を分けてもらうほうがよほど良いかもしれない。それは私の最も得意とするところだ。何せドラム、太鼓持ちは任せなさい……とほほ。

デイサーピスセンター
夢のみずうみ村
てんやわんや本町

5月21日(月)から一週間、てんやわんや本町では白石区にある川下公園へ行ってきました。お目当ては、札幌の木として有名なライラックです。川下公園には「ライラックの森」があり、世界中から集めた200種類ものライラックが咲きます。種類が多く咲く時期が違うので5月中旬〜7月上旬にかけて楽しむことができます。

公園に到着すると、駐車場からライラックの森までは約300mほどあります。本町の皆さん、日頃の運動の成果を発揮する場となりました!歩いていく途中にもたくさんのお木々があり、自然の風も感じながら気持ちよく進んでいきます。

ライラックはその香りも良いと知られています。皆さん、鼻を近づけて「わあこれすごく上品な香り!」と喜ばれていました。紫色やピンクだけでなく、白やクリーム色などの珍しいライラックも咲いていて、自前のカメラで写真を撮っている方もいらっしゃいました。

今日はすごくたくさん歩いたね!という声も多く聞かれ「私ってこんなに歩けるんだ」という達成感にもつながったと思います。

川下公園では7月上旬までライラックが咲いています。ぜひ200種類のライラックを見に行ってください!いかがでしょうか?



紹介!

各事業所 自慢の特別メニュー! 第3弾

CoCo 東雁来

海鮮丼



今月のCoCo東雁来の特別メニューは海鮮丼です。

うらら伏古

伊達市特産物



今月は私の出身地北海道伊達市の特産物で食事を提供しました。
噴火湾ほたてご飯、鮭ザンギ。
近隣の洞爺湖温泉町名物わかさいもを提供しました。

CoCo 元町貳番館

海鮮バラちらし



今回のcoco元町貳番館の特別メニューは海鮮バラちらしと天ぷら二点盛りと手作りプリンパフェにしました。



ちなみに先月はなかなか献立にはないオムライスに挑戦!

CoCo 東雁来貳番館

皆さんの好きな物



この企画のために、急遽皆さんの好きなメニューを集めて組んでみました。
お赤飯(甘納豆入り)、そうめん汁、浅漬け、天ぷら(さつま芋・ピーマン・えび)です。メニュー表に「皆様の好きな物」とだけ、表記したところ、何が出るの?と聞かれ、秘密、楽しみにしててください、と伝えました。さて、喜んでくれたのでしょうか?次回は、何をしようか、悩む今日この頃です。

特集! 人間万事塞翁が馬



似顔絵作:松田 郁美

Kさん。昭和10年札幌市で、4人兄弟の末っ子としてお生まれになる。一番上のお兄さんとは一回り年齢が違い、常に可愛がられて育ったそうです。

小さい時の思い出は、兄弟に可愛がられたこと、防空壕だそうです。戦時中は各家庭で自ら庭に防空壕を掘っており、両親とお兄さん達が一生懸命穴を掘り、手伝おうとすると、女の子はしなくてもいいと言われる、出来上がるのを眺めていたそうです。そして、防空壕が出来上がると、いざという時の為に防空壕へ避難する訓練を家族でしていたそうです。実際には使用する事はなかったようで、訓練だけで済んで良かったと話されています。

そして終戦後、女学校を卒業し、就職をどうしようと思っていると、ご両親が女性には料理や裁縫を出来る方が良くとおっしゃり、料理や裁縫、お花等の花嫁修業をしました。一通り習った後に、まわりから習ったことをいかしたら?と言われ、花嫁修業の中でも特に好きだったお花を選び札幌に教室を開き教える事にしました。師範の腕前であったという間に生徒さんが増えたそうです。しかし、好きで始

めたお花教室だけ行う予定が、服を自分で作り着ていたところ、周りの方から自分のも作ってほしいと言われ、お花教室の合間で服も作る事になり、とても忙しかったそうです。

お花教室と服作りの二足のわらじで忙しく働いていると、Kさんに衝撃的な出来事が!!運命の人が現れたのです。Kさんは結婚する気はなく、ずっと好きな事を仕事としてやっていくつもりだったのですが、その男性はKさんに猛アタック。何度も何度も猛アタックされるうちに、結婚をする気がなかったKさんもこの人とならと思いい目出度く結婚。

結婚後は旦那さんの仕事の関係で小樽に引越しました。その当時は住んだ家の周りに家は少なく、知らない土地で寂しい思いをしました。常に旦那さんが支えてくれたそうです。

旦那さんが仕事を退職した後、二人で常に行動し、旅行にも行き楽しく幸せな日々を送っていたそうです。旦那さんの話を教えてくれている時の表情はとても穏やかで、ほんとに大事にされ、そして仲の良い夫婦だったのが伝わってきました。

その旦那さんは数年前に亡くなられましたが、Kさんにとって夫婦で過ごした時間は一番の宝物と教えてくれました。

DTってなーに? ダイバージョナルセラピー



8年も続く活動です!
「ワンデーどんぐり」

今回は「ワンデーどんぐり」というDTに役立つゲームをご紹介します。「ワンデーどんぐり」とは、獲得した点数をどんぐりマネーで受け取り、参加料をそれで支払うシステムです。

始まりのきっかけは、当時ケアマネジャーだった相田が山口県の「デイサービス夢のみずうみ村」を見学に行った時、そこで見た自立支援の取り組みに感動! うちの入居者様に、元気に楽しく暮らしてもらえる良い方法ではないかと、独自の活動を考えた事がきっかけでした。

この「ワンデーどんぐり」に参加することで、入居者様の社会性、お金を稼ぐ楽しみや他者とのコミュニケーションの場となり、活性化にも繋がっていると感じています。



おいらーく

5月行事内容と6月行事予定

平成30年6月行事予定

平成30年5月行事内容とイベント風景

平成30年6月行事予定

平成30年5月行事内容とイベント風景

せんり	○誕生会 ○買い物レク
うらら伏古	○中旬 外出レク(場所未定)
COCO東雁来	○12日 喫茶「ココよ」 ○20日頃 ランチへGO!
東雁来式番館	○外出ツアー「とんでん」 ○買い物レク
COCO元町	○パークゴルフ ○外出行事(場所未定)
元町式番館	○父の日 ○百合が原公園外出
えくほ東	○外出レク：ローズガーデン ○畑作り苗もの植え込み
東苗穂	○考流学舎出前喫茶
ホーム夢	○父の日～お寿司パーティ ○お誕生日会
銭函お散歩	○2日、16日 趣味の会 ○25日 ローズウィンドウ ○6月下旬 ちぎり絵教室 ○30日 ジャズライブ(予定)

○1日 お花見 ○12日 民謡観覧 ○22日 誕生会	 
○24日 外出レク(百合が原公園)	
○8日 喫茶「ココよ」 ○9日 お花見「厚田戸田公園」道の駅「あいろーど厚田」	 
○14日 外出ツアー「北海道神宮」 ○29日 一丁目カフェ	 
○12日 桜並木散策 ○17、28日 百合が原公園散策 ○17日 半崎美子さんラジオ収録 ○18日 壁画作成	 
○12日 民謡コンサート ○13日 母の日 ○15日 買い物外出(西友)	  
○北海道神宮参拝 ○買物支援(しまむら)	 
○7日 お花見(さとらんど) ○8日 考流学舎出前喫茶 ○27日 ふれあいわくわく広場	 
○お花見 ○お誕生日会	 
○15日、16日 1周年記念 クッキーで提供 ○17日 認知症カフェ 音楽療法 ○21日 ローズウィンドウ ○25日 落語回 ○29日 ピアノ演奏会	

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。